

充電式の家電製品は、過度な力が加わると激しく発熱・発火する危険があります。

# 充電式 家電製品 は

リチウムイオン電池が  
危ない!



具体例は、一般家庭に多くあるもので、かつ火災原因の上位のものを例示



モバイルバッテリー



電気シェーバー



電動歯ブラシ



充電式掃除機



デジタルカメラ



ビデオカメラ



スマートフォン



タブレット



加熱式たばこ

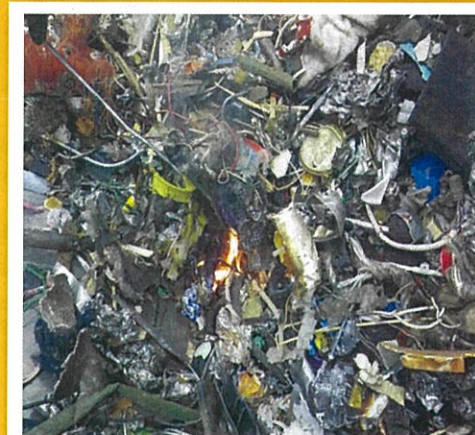
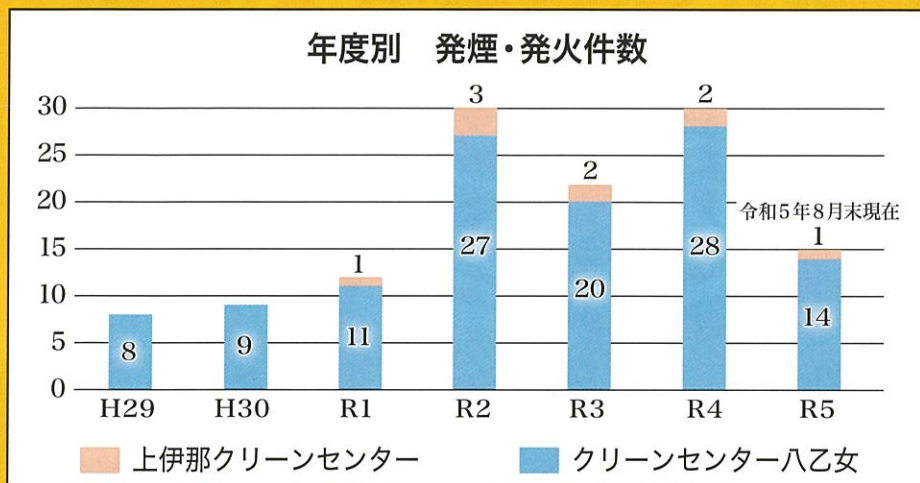


ゲーム機

リチウムイオン電池や、リチウムイオン電池が内蔵されている充電式家電製品は、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「資源プラスチック」の袋には絶対に入れないでください。



# リチウムイオン電池による 発煙・発火件数について



写真は、クリーンセンター八乙女での発火事例

★ リチウムイオン電池に起因する発煙・発火件数は増加傾向にあります。(上図)

クリーンセンターで火災が発生してしまうと、ごみの受け入れができなくなり、皆さんの生活に大きな影響が出ることとなります。また、施設の修復にも多額の費用と時間が必要となってしまいます。

## リチウムイオン電池の出し方について

### ① リチウムイオン電池単体の排出方法

各地区の資源回収(ペットボトル、びん、スチール缶、乾電池、蛍光管、廃食用油)の際に排出してください。

- ◆ 乾電池、ボタン電池、充電電池に分けて回収します。
- ◆ 電池のみ出してください。(器具や電池ホルダーは取り除く)

### ② リチウムイオン電池が内蔵され、取り出されない家電製品(小型電子機器)の排出方法

- ◆ 小型家電リサイクル認定事業所へ持ち込む(有料)

☎ 〈(有)恵比寿産業0265-82-5085〉

機器が動かなくなる程度まで、なるべく電力を使い切ってから、**上記①または②の方法**で出してください。

ごみや資源物のことで困ったらお気軽にご相談ください。

駒ヶ根市役所 生活環境課 環境衛生係

電話0265-83-2111 内線541～543